

オリジナル紙芝居

【湯川 秀樹】

M・Yくん



いまから、ゆかわひできの話をしていきます。



ゆかわひできは、陽子と中性子の間に中間子があることにはっぴょうした人です。中間子をはっぴょうしてさらに、ノーベルしょうをうけた人です。



ゆかわひできは、1907年にうまれて1913年に、きょうごく小学校に入学しました。



ゆかわひできは、学校でいちばんあたまがいいと言われていました。そして、そつぎょうするときは、せいせきは1ばんでそつぎょうしました。

⑤



そつぎょうしたあとは、京都ふりつ第一中学校に入学しました。それから中学校をそつぎょうして、高校に入学しました。

入学したときは、1923年でした。高校は京都の第三こうとう学校に入学しました。その高校もそつぎょうして、京都ていこくだいがくに入学して、その23年後



⑥



ノーベルぶつりがくしょうをうけました。

END

